

お詫び

本書の表記の一部に誤りがございました。お詫び申し上げますとともに、下記の通りご修正くださいますようお願いいたします。

■4 ページ下から 3 行目～

※誤（太字部分）

第1ステップは、**最大歩行速度**からの判定である。**最大歩行速度**が0.8 m/秒（10 mを歩くのに約13秒）よりも遅い場合には、筋量の測定を行いサルコペニアの有無を診断する。**最大歩行速度**が0.8 m/秒よりも速い場合には、第2ステップとして握力の測定を行う。

※正（太字部分）

第1ステップは、**歩行速度**からの判定である。**通常の歩行速度**が0.8 m/秒（10 mを歩くのに約13秒）よりも遅い場合には、筋量の測定を行いサルコペニアの有無を診断する。**通常歩行速度**が0.8 m/秒よりも速い場合には、第2ステップとして握力の測定を行う。